



## 品川区議会第3回定例会が閉会

その返済もコロナ禍の下、深刻な不景気や非正規雇用の拡大もあいまって、あまりに重い負担。家庭の経済力によって、学生の教育を受ける権利が左右される社

品川でも大学生の給付型奨学金を  
区内大学生から「大学生に返還免除型の奨学金制度創設を求める請願」が区議会に提出されました。

日本の奨学金制度はほとんどが有利子の貸付であり、学生は卒業と同時に多額な借金を背負って社会に出ることになります。

# 暮らし応援する品川区政に全力 大学生の給付型奨学金、高齢者の補聴器 購入費補助を区に求めました

10月に開催された区議会にて、多様な区民の願いを取り上げました。

会ではいけません。

品川でも大学生の給付型奨学金を  
区内大学生から「大学生に返還免除型の奨学金制度創設を求める請願」が区議会に提出されました。

品川でも少人数学級の実現を  
丁寧な学習を支援する小中学校の少人数学級も実施を求めました。大学生の奨学金制度とあわせ、実現へ力を尽くします。

品川でも少人数学級の実現を  
丁寧な学習を支援する小中学校の少人数学級も実施を求めました。大学生の奨学金制度とあわせ、実現へ力を尽くします。

品川でも少人数学級の実現を  
丁寧な学習を支援する小中学校の少人数学級も実施を求めました。大学生の奨学金制度とあわせ、実現へ力を尽くします。

品川でも少人数学級の実現を  
丁寧な学習を支援する小中学校の少人数学級も実施を求めました。大学生の奨学金制度とあわせ、実現へ力を尽くします。

品川でも少人数学級の実現を  
丁寧な学習を支援する小中学校の少人数学級も実施を求めました。大学生の奨学金制度とあわせ、実現へ力を尽くします。



## 羽田新ルート賛否を問う住民投票への署名にご協力ありがとうございます

一月間の法定署名を経て、「会」事務局には11月1日時点で1万7千筆に迫る署名が寄せられました。

私も大井町駅前や西大井駅前等にて街頭署名に取り組みました。ご協力ありがとうございます。



大井町駅前

# 高齢者の「聞え」支援へ

## 補聴器購入補助の実現を

耳の聞こえが悪い方（加齢性難聴）は高齢者の約半数と言われ、日常のコミュニケーションが困難になるなど生活に大きな影響をあたえています。

その聞こえの悪さを改善するのが補聴器で、専門家は早期着用が、より効果が高いと推奨しています。

しかし、補聴器は購入費が高額で、さらに調整やト



レーニングにも時間がかかり、購入しても効果が実感できない方も多い実態もあります。

こうした中、区議会にて「補聴器購入に対する補助制度創設を求める請願」が提出され質疑されました。

既に23区でも11区で補聴器購入費への補助等を行い区民への支援を実施しています。

本会議で共産党は賛成討論をおこない、採決の結果、共産、ネット、立憲、維新、N国の11名が賛成。しかしこちらも自・公等の反対で否決となりました。

## なぜ反対？ 自民、自・無、公明の責任大

大学生の奨学金や補聴器補助の導入を区に求める請願署名の採択に、なぜ自民党、自民・無所属・子ども未来、公明党は反対し、否決とするのでしょうか。

委員会審議にて、奨学金の否決理由を自民は「国の動向を引き続き見たい」、自・無は「限られた財政なので優先順位が必要」と発言しました。高い学費に苦しみ、コロナ禍のもと更に厳しくなる中、区として独自支援策を行うことは、むしろ緊急課題ではないでしょうか。実際に港区や大田区でも大学生給付型奨学金を実施しています。

また補聴器補助に反対した公明は「補助が本当にインセンティブ（動機付け）になるのかという課題がある」と述べました。

高額な補聴器への補助制度は、実際に多くの自治体で導入され住民に喜ばれています。品川区でも導入すれば区民に歓迎されるのではないのでしょうか。



なかつか亮 1975年西大井生まれ／44歳／伊藤小、富士見台中、農大一高卒／イタリア料理厨房6年／27歳初当選／区議5期／予算・決算委員会副委員長、行革特別委員会委員長を経験／党区議団幹事長／家族：妻／29号線取消裁判原告／趣味：旅行 

なかつか亮の駅前宣伝 火曜日朝7時半～大井町駅、金曜日朝7時半～西大井駅、土曜日夕方4時～大井町駅  
スタッフ募集：区政報告を駅前宣伝で配付して頂ける方を探しています。少しの時間だけでも助かります。